

(利用権設定による)

農地等の利用状況報告書

令和 年 月 日

行橋市農業委員会 会長 様

住所

法人名

印

代表者氏名

電話番号

農業経営基盤強化促進法に基づく利用権の設定を受けた農地（採草放牧地）の利用状況について、下記のとおり報告します。

記

1 利用権の設定を受けた法人の事業年度

自 年 月 日 ~ 至 年 月 日

2 報告に係る土地の所在等

所在	地番	地 目		面積 (㎡)	作物の種類別作付面積 (又は栽培面積)	生産 数量	反 収	備 考
		登記簿	現況					

3 利用権の設定を行った農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼしている影響

4 地域の農業における他の農業者との役割分担の状況

5 業務執行役員又は重要な使用人の状況

氏 名	常時従事者の役職名	常時従事者の耕作又は養畜の 事業の年間従事日数

6 その他参考となるべき事項

(記載要領)

※この記載要領については裏面印刷や提出の必要はありません。

※「農地等の利用状況報告書」は、利用権の設定を受けた法人の事業年度末から3ヶ月以内に、行橋市農業委員会事務局に提出してください。

- 1 法人代表者の氏名を自署する場合には、押印を省略することができます。
- 2 法人の住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名をそれぞれ記載してください。
- 3 記の2の「報告に係る土地の所在等」について、利用権の設定を受けている農地が多く、枠内に入りきらない場合は、別紙を添付していただくことも可能です。(A4サイズで添付のこと)
なお、備考欄には、登記簿上の所有名義人と現在の所有者が異なるときに登記簿上の所有者を記載してください。
- 4 記の3の「利用権の設定を行った農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼしている影響」は、例えば、病中害の温床となっている雑草の刈取りをせず、周辺の作物に著しい被害を与えていないか等を記載してください。
- 5 記の4の「地域の農業における他の農業者との役割分担の状況」には、例えば、農業の維持発展に関する話し合い活動への参加、道路、水路、ため池等の共同利用施設の取り決めの遵守、獣害被害対策への協力等の取り組み状況（今後取り組む場合はその見込み）について記載してください。
- 6 記の5の「業務執行役員又は重要な使用人の状況」については、報告書を提出する者が個人である場合は記載不要です。「耕作又は養畜の事業の年間従事日数」欄には、当該事業年度において法人の行う農業に常時従事した業務執行役員（耕作又は養畜の事業に常時従事した業務執行役員がいない場合には、重要な使用人）の耕作又は養畜の事業への年間従事日数を記載してください。
なお、「重要な使用人」とは、その法人の使用人であって、当該法人の行う耕作又は養畜の事業に関する権限及び責任を有する者をいいます。
- 7 時期を問わず、行橋市農業委員会事務局が必要と認めたときには、所有者と締結している「解除条件付契約書の写し」又は「法人の定款の写し」等の書類の提出を求めることがあります。その場合は当該書類を提出してください。**